

## 学習課題(小学校1年生)

【算数】※は **べんきょう**するときの **先生**からの **アドバイス**です。

＜学習内容＞

◆「なんじなんぷん」（きょうかしょ 158～160 ページ）

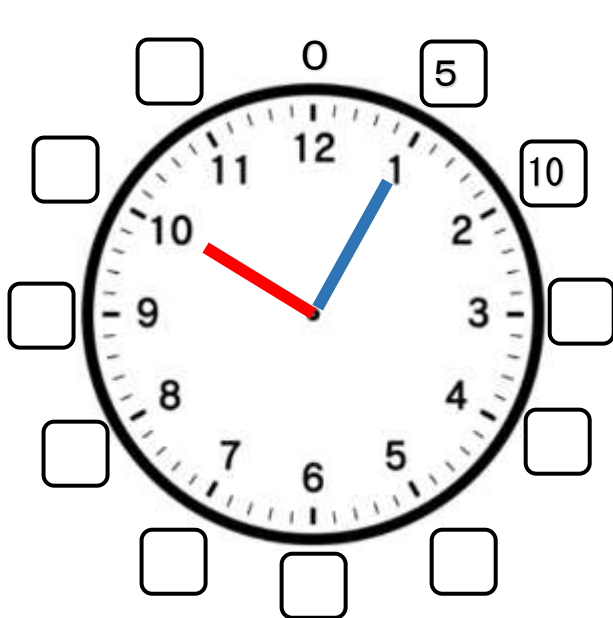
1 とけいの よみかたを しらべましょう。

①1めもりは なんぷんを あらわしていますか。

②下の口にあてはまる **すう**字を かきましょう。

③このとけいは なんじなんぷんを あらわしていますか。

※きょうかしょ 158 ページの とけいのえを 見ながら かんがえましょう。



①1めもりは  ぶん

③このとけいは  
 じ  ぶん

をあらわしている。

とけいの 1～12のすうじが「じ」を、  
すうじはないけれど、ちいさいめもりが「ぶん」を  
それぞれ あらわして いるんだね。

きょうかしょ 158～159 ページの とけいを ぜんぶ よんで、  
ノートや とりくみシートに なんじなんぷんか それぞれ  
かきましょう。

下のとけいは なんじなんぷんでしょうか。



※ながいはりは 55ふんを  
あらわしているね。



みじかいはりは 7にちかいけれど  
6じ55ふんと7じ55ふん どちらだろう。

こたえ  じ  ふん

どのように かんがえたか ノートやとりくみシートに  
かいたり おうちの人に せつめいしたりしよう。

みじかいはりは まだ7に なっていないから、7じよりまえ。  
だから、6じ55ふんだね。

ながい はりを せんで かきましょう。

①



7 : 3 2

②



2 : 5 8

きょうかしよ 158~159 ページをみて じぶんの 一日のスケジュール  
を なんじなんぷんを つかって おうちのひとに はなしてみ  
ましょう。  
また、きょうかしよ 160 ページの②、③をときましょう。

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

◆なんじ なんぷん（教科書 P158~160）

- ・時計の大きい目盛りと小さい目盛りの役割について知り、「何時何分」の時刻をよめるようにしていく学習です。
- ・例えば2時58分のような時刻について、「3時に近いが、まだ短針が3にたどり着いていない。」「長針が12のところにぴったりくっついていない。」など、根拠をもってよむ経験を積むことで、理解の伴った知識として定着します。
- ・「今、何時何分。」と尋ねたり、「何時何分までに、〇〇しようね。」などと声を掛けたりすることで、時刻と日常生活を関連付ける力が身に付きます。